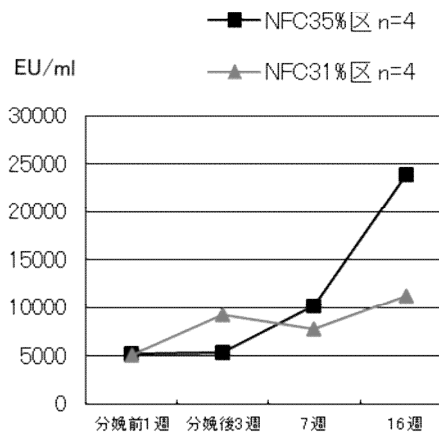


## 機能性サプリメントを活用した 初産牛の栄養管理

近年乳牛では、分娩後、次の受胎がしにくいなど繁殖成績の低下が問題となっています。特に初産牛は、分娩後も成長途中であり、2産目を受胎させるためには、栄養管理が重要となります。そこで、初産牛の分娩後の飼料における、でんぷん等の非繊維性炭水化物(NFC)の割合と機能性サプリメント(栄養補助飼料)の活用による繁殖成績の改善について検討しました。

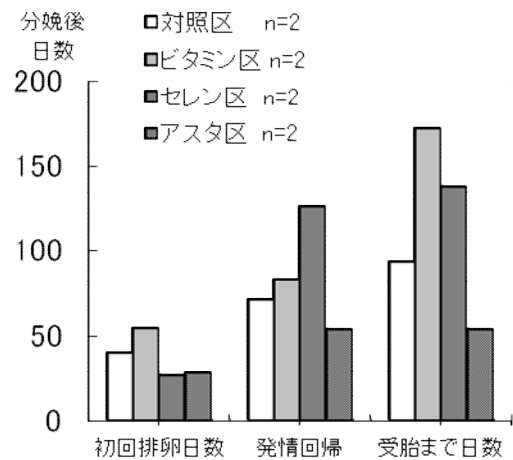
その結果、NFCの割合を少なくすると牛の胃内環境が良好になりました。また、機能性サプリメントとして、高い抗酸化作用を持つアスタキサンチンを給与すると、繁殖成績を改善する効果が期待出来ることが示唆されました。



【ルーメン液エンドトキシン濃度の推移】

エンドトキシン：牛に悪影響を及ぼす毒素。繁殖成績にも悪影響を及ぼす。

NFCの割合を少なくすると、胃液中のエンドトキシン濃度が低くなり、胃の中の環境が良好になりました。



【機能性サプリメント添加による繁殖成績】

分娩前後にアスタキサンチンを給与すると発情回帰が早くなり、受胎までの日数が短くなりました。このことにより、繁殖成績の改善が期待されます。



【初産牛の精密飼養試験】



【牛用アスタキサンチンサプリメント】